

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/10/20

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.39	0.02
JPY/THB	0.2430	0.0004
USD/JPY	149.80	-0.13
EUR/THB	38.51	0.19
EUR/USD	1.0582	0.0046
USD/CNH	7.337	0.009
SGD/THB	26.51	0.03
AUD/THB	23.03	-0.02
USD/INR	83.24	-0.03
USD Index	106.25	-0.31

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.909	0.000
10Y (THB)	3.364	0.000
5Y (USD)	4.956	0.022
10Y (USD)	4.990	0.075

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,968.4	13.1
WTI (Oil)	89.37	1.05
Copper	7,993.0	20.5

Stock

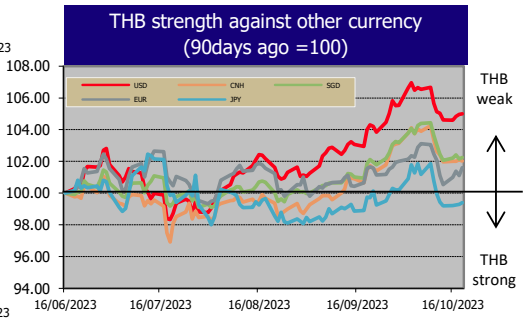
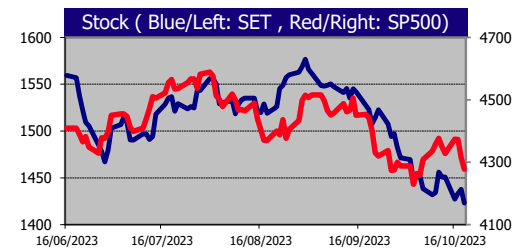
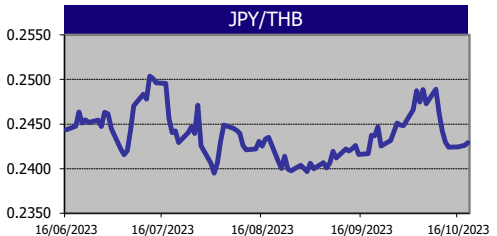
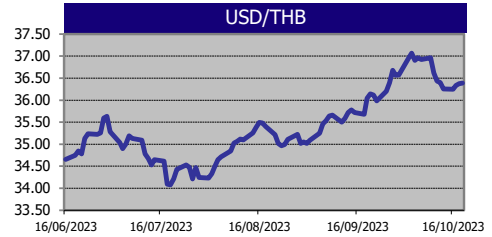
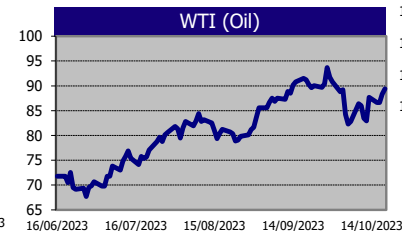
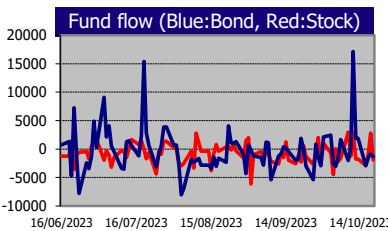
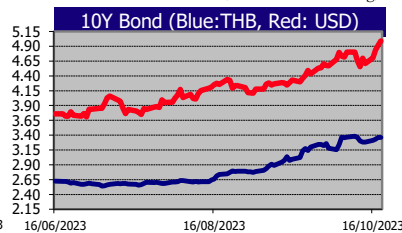
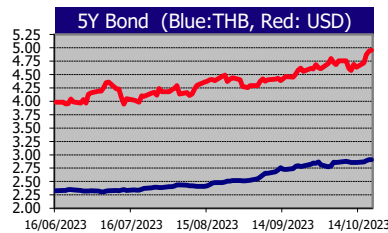
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,423.04	-14.81
NIKKEI (JP)	31,430.62	-611.63
DOW (US)	33,414.17	-250.91
S&P500 (US)	4,278.00	-36.60
SHCOMP (CN)	3,005.39	-53.32
DAX(GER)	15,045.23	-49.68

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,897)	-4696.7
Bond net flow	(1,313)	-471.1

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツはほぼ変わらず。36パーツ台前半で取引を開始すると、米金利の高水準での推移を横目に底堅く推移。バンコク時間午後にはインドネシア中銀による予想外の利上げのヘッドラインも入ってくる中、36パーツ台半ばまで上昇した。その後、しばらく同水準で推移し海外時間に入ると、注目のパウエルFRB議長の講演ではタカ・ハト両面のスタンスでの発言が見られ上下するも、終盤にかけてはやや弱含む展開となり、結局36.39レベルで引けた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は方向感の乏しい推移。149円台後半で取引を開始。本邦9月貿易収支が予想外に黒字に転換したこと等を背景に円買いが強まり、ドル円が下落する場面が見られるも、勢いは限定的。直ぐに水準を戻した。ただ、150円ちょうど付近では依然介入警戒感も根強く149円台後半で膠着感の強い展開が継続。海外時間に入り、パウエルFRB議長の講演では「市場金利の上昇により、FRB自体の行動の必要性が低下する可能性」について言及し、ドル円は一時的に149円台半ばまで下落したものの、講演終盤で、最新のデータに注意を払っており、その内容次第では「金融政策の一段の引き締めが正当化される可能性」についても触れたことで149円台後半に戻す等、ドル円相場は上下し、結局149.80レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

茲許、中東紛争が拡大し、先行き不透明感が増す中、11月FOMC会合(10月31日から11月1日)のブラックアウト期間前に、金融政策の見通しに関する手掛かりを得ようと、パウエルFRB議長等FRB高官発言が注目を集めた。昨日、パウエル議長は講演で、「FOMCはリスクや累積利上げを踏まえて慎重に進めている」「力強い経済の追加証拠があれば利上げに値する可能性」「現在の政策、引き締め過ぎではないことは明らかだ」等、追加利上げの選択肢も排除しないと受け取れる発言があった。本日時点の市場織り込みでは、次回11会合での金利据え置きが90%超、12月会合ないし1月会合での25bp利上げが40%程度となっている。引き続き、経済指標やFRB高官発言等注視が必要である。(前川)